



ピアノの詩人ショパンの見た夢

父の国フランスで母の国ポーランドを生涯懐かしんだ作曲家ショパン。
貴族の美しい娘、マリアと婚約するも実らなかった哀しい愛……
くず折れそうになる彼の前に現れたのは作家ジョルジュ・サンド。
彼女も小説家として、また母として日々葛藤しながら生きていた
ある日…ショパンの音楽が二人の人生を結びあわせる

時に芸術家ゆえの激しい葛藤を余儀なくされた二人
しかし、インスピレーションの交流により産み出された音楽、文学の珠玉の作品は、
本来移ろいゆく感情である愛が不滅であると信じさせる稀有な例を私たちに見せてくれる。

『作家ジョルジュ・サンド(オーロール・デュパン)が、
かつての恋人ショパンを回想するある日…』

～ショパン作品の演奏も存分にお楽しみください～

《演奏曲》

舟歌・エチュード「別れの曲」「革命」・マズルカ遺作・夜想曲、他

台本構成・朗読・ピアノ

西山 葵耀古 (にしやま きょうこ)

武蔵野音楽大学卒後、フランス留学。パリ UFAM 国際音楽コンクール第1位受賞。エコールノルマル音楽院作曲家・室内楽ディプロム取得。物語の中で音楽を楽しむスタイルを提案、台本と朗読、ピアノ演奏によるピアードラマは源氏物語など古典文学から海外編オデュッセイアなど現在11作。桐壺公演は TOKYO URBAN LIFE 2008において「和の再発見」部門 貢献賞受賞、2009年12月パリにおいては日仏2ヶ国語による上演がフランスにて深い感動を呼び起こした。NHK文化センターをはじめ各地で公演。公式サイト <http://www.kyoko-nishiyama.com> 検索ワード【ピアノ 源氏 西山】



日時：2011年 2月20日(日) 14時00分 開演(13時30分開場)

15時30分～ミニパーティー

場所：ピアノ パッサージュ (東京メトロ有楽町線「江戸川橋」駅徒歩2分)

アクセス：江戸川橋駅④番出口より地上に出て目の前にある大きな新目白通りを背に、パン屋を左に見ながら商店街に向かう。突き当たりを右に少し進んだ左側の建物2階にパッサージュがあります(1階は薬局「薬樹林堂」)

入場料：(パーティー代・朗読台本全て込み) 前売り ¥2000 50名様
当日 ¥2500

お申し込み・お問い合わせは

03-5225-1353

コンサート主催：パッサージュ株式会社

 Passage Group